

## 質 疑 回 答 書 （ 設 計 図 書 ）

北部構内事務部施設安全課

工事名称: 京都大学（美山）芦生研究林林道災害復旧工事

標記工事の設計図書について下記のとおり回答いたします。

| No. | 図面番号                              | 質疑事項   | 回答  |
|-----|-----------------------------------|--|---|
| 1   | 特記<br>(工事数量表)                     | 平面図に記載の仮設工（仮設搬入路工）について、数量表には記載がありませんが、土工数量に含まれると考えてよろしいか。  | 土工数量に含まれます。   |
| 2   | 特記<br>(工事数量表)<br>(1)道路土工<br>残土処理工 | 設計時点で想定されている運搬車両の機種をご教示ください。<br>また、現地条件・契約後の協議により使用機種が変更（小型化）となった場合、設計変更対象となるでしょうか。  | 4tトラックを想定しています。<br>設計変更については監督職員と協議の上、決定します。                  |
| 3   | 特記<br>(工事数量表)<br>(1)道路土工<br>残土処理工 | 仮置場における整地作業は含まれると考えてよろしいか。   | 整地は含みません。   |
| 4   | 特記<br>(工事数量表)<br>(3)排水構造物工        | 本工事完了後も残置と考えてよろしいか。  | 仮設水路は工事完了後に撤去してください。  |
| 5   | 特記<br>(工事数量表)<br>(4)撤去工<br>運搬処理工  | 撤去かごの中詰め材は現場発生産品運搬の対象外と考えてよろしいか。   | 対象外です。撤去かごの中詰め材は新設かご枠工に流用します。                                 |
| 6   | 特記<br>特記仕様書<br>1.3.5<br>施工条件      | 設計上想定されている資材等（生コン・ぐり石・発生土等）の運搬車両をご教示ください。<br>また、現地条件等により運搬車両が変更（小型化）となった場合、仮置き・小運搬等について設計変更の対象となるでしょうか。  | 4tトラックを想定しています。<br>設計変更については監督職員と協議の上、決定します。                  |
| 7   | 特記<br>特記仕様書<br>2.2.1<br>盛土・埋戻土    | 本工事の盛土材等について、発生土流用を想定されていますが、土質条件等により流用不可となった場合、設計変更の対象となるでしょうか。   | 監督職員と協議の上、決定します。  |
| 8   | 特記<br>特記仕様書<br>2.3.1<br>材料一般      | 割栗石について、施工箇所近傍区域での流通が無く、遠隔地からの調達が必要になると考えます。<br>本工事で採用されている材料単価の開示、および遠隔地調達にかかる費用についての設計変更の有無をご教示ください。   | 公開対象外のため単価は公表しませんが、割栗石の単価は現場までの運賃を含んでください。                    |
| 9   | 図面番号8                             | 本図面記載の大型かご材料について、物価資料に適合する規格の単価がありませんので単価の開示を願います。<br>また、設置・撤去に関して採用された単価・歩掛等があれば開示願います。   | 公開対象外のため公表しません。   |
| 10  | 図面番号<br>3・4・5・6                   | 設計図書における掘削（土砂）および路体盛土等の施工に使用する重機について、想定されている重機の種類および規格（能力・クラス等）をご教示ください。   | 運搬は4tトラックを想定しています。<br>重機類はバックホウ山積0.28m <sup>3</sup> を想定しています。 |
| 11  | 図面番号3                             | 設計図書において、仮設搬入路は工事完了後に撤去し、現状復旧することとされていますが、仮設搬入路撤去後に発生する残土については、現状復旧後、指定の集積場所へ集積する想定でしょうか。<br>また、残土の集積・運搬が必要な場合、当該作業は設計数量および積算に含まれているか併せてご教示ください。 | 記載のとおりです。<br>残土の集積・運搬も見込んでいます。                                |
| 12  | 図面番号<br>3・4・5・6                   | 残土集積場所は、残土を盛土として集積するのみの想定でしょうか。<br>それとも、集積後に整地（敷均し・法面整形等）まで行う想定でしょうか。<br>また、整地までを行う場合、当該作業は設計図書および積算に含まれているか併せてご教示ください。                          | 整地は含みません。   |

| No. | 図面番号            | 質疑事項  | 回答  |
|-----|-----------------|---|---|
| 13  | 図面番号<br>3・4・5・6 | 重機・材料および残土等の搬出入に際して、工事現場までの林道の通行条件について林道は大型車両（ダンプトラック、クレーン車等）の通行が可能でしょうか。<br>大型車両の通行が不可能な場合、設計上想定されている搬入・搬出用車両（4tダンプ、3tダンプ、キャリアダンプ等）は何でしょうか。<br>また、上記車両仕様に応じて、施工上の制約や注意点があれば併せてご教示ください。 | 運搬は4tトラックを想定しています。                          |
| 14  | 図面番号8           | かご枠、割栗石等の材料置き場について、設計図書において指定されている用地以外に、材料置き場として使用可能な用地はありますでしょうか。<br>また、工事場所周辺または工事区域内において、材料を一時的に仮置きできるスペースが確保されており使用可能かについてご教示ください。  | スペースの確保については可能です。<br>監督職員と協議の上、仮置き場所を決定します。 |
| 15  | 図面番号6           | 設計図書上で想定されているコンクリート打設は、コンクリートポンプ車による打設、バックホウによる打設、クレーンによる打設のいずれの方法を想定されていますでしょうか。<br>また、想定されている打設方法に応じて、使用する重機の仕様（能力・クラス等）があれば、併せてご教示ください。  | 人力打設を想定しています。                               |
| 16  | 図面番号8           | 設計図書において、かご枠下部に吸出し防止材（不織布、フィルター材等）や基礎砕石等の設置に関する記載が見受けられませんが、当該材料の設置は不要との認識でよろしいでしょうか。   | 吸出し防止材はかご枠に含みます。基礎砕石等の設置は不要です。              |
| 17  | 図面番号3           | 仮設水路φ300の設置は、人力による設置を想定されていますでしょうか。<br>また、設置箇所までの仮設水路の運搬についても、人力での運搬を想定されていますでしょうか。   | 人力での運搬・設置を想定しています。                          |
| 18  | 図面番号3           | かご枠への割栗石の投入は、クレーンによる投入、ベルトコンベヤーによる投入、バックホウ等の重機による投入のいずれの方法を想定して計上されていますでしょうか。<br>また、上記投入方法に応じて、使用する重機の仕様（能力・クラス等）があれば、併せてご教示ください。   | バックホウ山積0.28m3を想定しています。                      |
| 19  | 図面番号3           | 仮設搬入路に関して、重機・車両の通行性確保のため、敷鉄板の設置が必要と思われますが、設計図書において敷鉄板設置について計上されているでしょうか。<br>また、敷鉄板設置が必要な場合、その数量・設置範囲は設計数量および積算に含まれているか、併せてご教示ください。  | 敷鉄板は計上していません。                               |
| 20  | 特記仕様書           | 材料の運搬車両（ダンプトラック、キャリアダンプ等）による搬入・搬出に際して、現場や周辺道路の安全確保のため、誘導員や交通整理員の配置が必要となる場合がありますでしょうか。<br>また、誘導員の配置が必要な場合、その人員配置および作業は設計数量・積算に含まれているか、併せてご教示ください。  | 基本的に通行人がいないため、誘導員・交通整理員は不要で想定しています。         |

標記工事の設計図書について下記のとおり変更します。

| No. | 図面番号  | 指示事項   |
|-----|-------|--|
| 変更1 | 特記仕様書 | 工事数量表の残土処理工について、「バックホウ山積0.45m3」を「バックホウ山積0.28m3」へ変更します。（別図-1） |
|     |       | 変更に伴う別図データは本日（令和8年2月17日）に競争入札参加者に対し、電子メールにて送付します。            |